

全員協議会記録

令和元年12月20日

【開催日】 令和元年12月20日

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前11時50分～午後0時2分

【出席議員】

議長	小野 泰	副議長	矢田 松夫
議員	伊場 勇	議員	大井 淳一郎
議員	岡山 明	議員	奥 良秀
議員	河崎 平男	議員	河野 朋子
議員	笹木 慶之	議員	水津 治
議員	高松 秀樹	議員	恒松 恵子
議員	中岡 英二	議員	中村 博行
議員	長谷川 知司	議員	藤岡 修美
議員	松尾 数則	議員	宮本 政志
議員	森山 喜久	議員	山田 伸幸
議員	吉永 美子		

【欠席議員】

議員	杉本 保喜
----	-------

【事務局出席者】

事務局長	沼口 宏	事務局次長	石田 隆
事務局主査兼庶務調査係長	島津 克則	議事係長	中村 潤之介
庶務調査係書記	小松 美緒		

【付議事項】

- 1 会派の視察報告について（新政会）
- 2 その他

午前11時50分 開会

小野泰議長 それではただいまから全員協議会を開催いたします。付議事項1
会派の視察報告について新政会お願いします。

中岡英二議員 皆さん、こんにちは。新政会より会派視察の報告をいたします。
令和元年11月14日に東京都町田市、15日に埼玉県飯能市の視察を
松尾議員、高松議員、私でタブレット端末の導入について勉強してまい
りました。この町田市は、人口が42万8,964人で議会改革の大変
進んでいる街です。それでは町田市について報告いたします。視察目的
はタブレットの導入についてです。1 導入費用、年間242万6,00

0円。レンタル費用：i P a d A i r 2を41台分が約200万円。M D M (端末管理) 費用：41台分が24万6,000円。W i - F i 費用：2回線が18万円です。2 導入経緯、①ペーパーレス化、②職員の労務費の削減、③情報の速達性、④情報の共有化を導入目的として「情報システム活用検討小委員会」を設置いたしました。3 導入による効果、①人件費約38万円分削減、②F A X費用約1万2,000円分削減、③紙枚数約4万枚削減、④人件費約53万円分削減、⑤紙枚数約100万枚削減、⑥カラー印刷費200万円削減の効果がありました。4 今後見込める効果、定量効果として例規集等の印刷費用の削減、印刷機リースの削減、消耗品の削減があります。また定性効果として緊急時の資料提供速度の向上、災害時の連絡ツールとしての活用、市民説明の際の利便性の向上、委員会、視察時の資料格納等による利便性の向上があります。5 考察、議会へのタブレットの導入は、ペーパーレス化による経費削減だけではなく、職員の業務の効率化や検索機能による議員の利便性や調査力が向上する。議会のI C T化は常識となっています。本市議会でも早急に検討する必要性を感じました。続きまして飯能市について御報告いたします。この市は人口が7万9,659人で市の76パーセントが森林で占められており、本市と類似したところがあります。I C T化のきっかけとしては平成23年3月の東日本大震災の発生で危機管理上の必要性、電気代の削減、執行部、議会等によるゴミ・紙の削減が挙げられます。それでは飯能市について御報告いたします。視察目的としてタブレット導入による議会改革についてです。1 導入経緯、①ペーパーレス化、②議会内の情報伝達、③危機管理上の緊急連絡・災害等の緊急連絡、④政務調査活動への活用、⑤各種資料の閲覧、以上を目的として、議会改革検討会を設置されました。2 導入費用、①第一世代導入費用が346万円。その内訳として初期費用205万円、ネットワーク構築、備品・消耗品費用です。維持費用として141万円、通信費が24台分で132万円、セキュリティソフト9万円、ネットワーク保守委託が次年度から11万円となります。②第二世代導入費用が約270万円。その内訳として、初期費用17万円、タブレット端末等の設定費用。維持費用として約253万円、通信費・クラウド使用料等が約233万円、セキュリティソフトネットワーク保守委託が約20万円です。3 タブレットの導入効果、①費用削減効果は年間約210万円、②紙使用量削減枚数が年間10万枚、③上記以外の導入効果として環境負荷低減、経費節減・事務改善、情報伝達の迅速化、政務調査活動充実、危機管理対応の向上が挙げられます。4 タブレット導入後の運用効果、ペーパーレス化、会議中の情報収集と効果的な活用、議会内の情報伝達・危機管理上

の緊急連絡手段の構築、スケジュールの共有化、持ち運べる情報量の増大、各種資料の閲覧及び整理・保存です。最後に5考察、議会のタブレット導入は①議会の効率化・迅速化、②議会の見える化・魅せる化、③危機管理体制の強化、④議会の活性化とICTにより経費削減だけでなく、議員や職員の業務効率も大きく向上すると思われます。本市議会でもICTと手段として議会改革を考える時期ではないかと感じました。以上で報告を終わります。

小野泰議長 ただいま新政会からの御報告がございましたが何か御質疑ございますか。

山田伸幸議員 最初の町田市ではWi-Fiが使われて、飯能市では別のネットワークが使われているようですが、この違いについて説明をしてください。

中岡英二議員 詳しくは回答できませんが、視察先で用途の違いを言われたのでそのように御報告しました。その違いの良さというのは私はまだ理解しておりません。

山田伸幸議員 それと町田市はWi-Fiを2回線としたんですが、これがどういった場所に引かれている回線なんでしょうか。

中岡英二議員 もちろん役所の中だと思います。

山田伸幸議員 では、いろいろな議案とか様々な資料等については議会事務局がダウンロードして渡されるのか、それとも自分でダウンロードするのか、その点はいかがだったでしょうか。

中岡英二議員 議会事務局と聞いております。

奥良秀議員 一つだけお伺いしたいんですが、両市のタブレット導入でメリット等いろいろ書かれているんですが、昨今は情報漏えい等の問題がある中で両市でのデメリットの指摘があったでしょうか。

中岡英二議員 確かに情報漏えいは各市かなり気をつけておられます。その中で飯能市においても情報端末使用の基準というのを設けて使用するからにはその基準を守ってやってくれということでした。デメリットという

のは、そこらをきちんとしてほしいということです。

高松秀樹委員 デメリットの補足をしますと、両市議会ともタブレットを使えない議員が当初からいらっしやってその方々に使えるようにするというのは非常に苦労したという説明がございました。

大井淳一朗議員 参考までに行政側もペーパーレス化が進んでいるかどうかについて、両市の状況をもし調べていれば教えてください。

高松秀樹委員 このタブレット導入については、議会側だけタブレットを導入しても効果が半減以下ということで両市とも市職員に配布をしています。配布している範囲は議会参与を含めて、課長職以上に全て配布をしていると。今回出している価格については議会側の価格です。つまり行政側の価格になると一つ桁が違う価格で行政と議会の両方とも配布で両方とも同じ資料を付けておると聞いております。

小野泰議長 ほかにはございませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）それではこの項を終わります。その他について何かございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で全員協議会を終わります。

午後0時2分 散会
